

# 一般質問

# 町政を問う

今回7名が質問し、  
その要約を掲載しました。

**猿田正純** 議員 …………… 13

- ・ 高齢者対策について
- ・ 農業生産者対策について
- ・ 小松地区の40haの町有地について

**三村孝信** 議員 …………… 14

- ・ 病院誘致について
- ・ 那珂川大橋架け替えについて

**桜井和子** 議員 …………… 15

- ・ 高齢者対策について
- ・ 胃ガンの予防対策について
- ・ ヘルプマークの現状と周知について
- ・ 体育館にエアコンの設置を

**藤咲 芙美子** 議員 …………… 16

- ・ 高齢者への補聴器補助を
- ・ 投票率向上について
- ・ バス通学児童の補助を

**阿久津 則 男** 議員 …………… 17

- ・ 大網地区のペット霊園のその後について
- ・ 小勝のお試し住宅について

**河原井 大 介** 議員 …………… 18

- ・ 要介護認定審査日数の短縮について
- ・ 緊急車両が進入できない町道の現況について

**関 誠一郎** 議員 …………… 19

- ・ 環境センターの進捗状況は
- ・ 民地の買収について

☐次ページからの、顔写真下のQRコードをスマートフォンなどで読み込むと、一般質問時の動画が視聴できます。



🌸「町政を問う」の掲載記事は、質問者本人の寄稿によるものです。



まさひろ 猿田 議員



# 高齢者対策について (高齢者の免許返納時の特典は)

《町長》 バスまたはデマンドタクシーの乗車券を配布している。

**猿田** 高齢者の免許返納時の町の特典は。

**町長** 65才以上の方の交通補助として、茨交バス乗車券またはデマンド1万2,000円分、あるいは両者各6,000円分を初回一回のみの支援。

**猿田** 城里町に暮らし、免許証を返納

## 農業生産者対策について

《町長》

地域の実情を精査し慎重に検討する。

**猿田** 生産者の販売支援対策として、旧常北地区に直売所をつくる考えは。

**町長** 地域の実情を精査し慎重に検討する。

**猿田** 付加価値のある城里ブランドの開発。例えば石川県のルビロマン。試験場が14年の歳月を

したら生活は困難。返納をしたくても出来ない人の為に自動車の後づけ機具の設置費用の補助は。

**町長** 県交通安全協会が9月1日より、1人につき1万円の補助。町としての補助はなく、今後の検討課題にしたい。

**猿田** 城里町の暮らし、免許証を返納したら生活は困難。返納をしたくても出来ない人の為に自動車の後づけ機具の設置費用の補助は。

費やして育成した夢のブドウである。この1粒が1,080円、一房が約2万円位。魅力ある商品である。

**町長** 城里ブランドに古内茶がある。一番茶で緑茶、二番茶で紅茶、和紅茶として売り出す予定。

## 小松地区の40haの町有地について

《町長》 企業誘致を進める。

**猿田** 町有地の跡地利用計画はあるのか。

**町長** 茨城県工業団地立地推進協議会に加入し、情報提供をし企業誘致を進める。

**猿田** 城里町の税収額(平成17年度)は約20億5,000円。経常収支比率は86・9%、自主財源比率は35・1%。まずは地方税の中の町民税のUP、法人税や固定資産税の増収、人口増の対策を構ずるべきだ。近隣の自主財源比率は、茨城町で41・9%、東海村は断トツ74・1%。水戸市46・1%。山林の造成費用を出してまで来てくれる企業はいない。工業団

地の造成の考えは。

**町長** 日本には地方交付税制度がある。町で1億円増収になると、地方交付税が7,500万円削減される制度だ。城里町は地方交付税が30数億円交付されている。自主財源が増えると交付税が減らされる。また進出企業が決まらないうちの造成工事はリスクがある。

町は地方交付税が30数億円交付されている。自主財源が増えると交付税が減らされる。また進出企業が決まらないうちの造成工事はリスクがある。

**猿田** 今刑務所の誘致申請について、約50市町村が申請中で順番待ち。各市町村財政力UPに苦慮している。町長のマニフェストに「活力ある産業を取り戻す。町の入札も地元業者最優先、地元のお金は地元で使い、町内の企業の底上げと雇用の促進」とある。初心に返る気持ちは。

**町長** 活力ある産業の育成に向けて、当時の決意そのままに今後も取り組む。



# 病院誘致について



みむら たかのぶ 三村 孝信 議員



《町長》 地域に密着した、最期の看取りまで行える病院が必要だと考えている。

**三村** 町長は選挙公約のトップに町内への病院の誘致を掲げていた。当選から一年過ぎるが取り組みは。

**町長** 町内への病院誘致は非常に重要な問題だ。ベッド数をどう確保するか制度的な検討を進めている。

**三村** 東京の葛飾区が小学校跡地に病院をつくらうとして、公募をかけ開院するまでに5年を要している。当町では、まだ審議会もつくりられていない。はたから見ると進んでいるように見えないが。

**町長** 情報収集や意見交換を続けている。議会で審議できる状態にいち早く持つていけるよう努力する。

**三村** どのような病院を必要としているか、町民の声を聞いているか。

**町長** アンケート調査を今後実施したい。

**三村** 団塊の世代が75歳を迎える『2025年問題』というのがある。医療施設や介護施設の需要のピークとなる。

これらをふまえ町長の描く病院像は。  
**町長** 高度医療というより地域に密着し、最期の看取りま

で行える病院が必要だと考えている。



## 那珂川大橋架け替えについて

《町長》 県より道の駅「かつら」にかかるルートが最適との説明を受けた。

**三村** 那珂川大橋の架け替えの時期やルートについて県からの説明は。

**町長** 2018年9月の県議会において補正予算が可決され、橋梁予備

設計が発注された。2019年8月に幾つかのルート案が示された中で、道の駅「かつら」にかかるルートが最適との説明を受けた。

**三村** 道の駅「かつら」の移転については、会員や利用者

の利益を優先し、強い姿勢で交渉にあたってほしい。

**町長** 道の駅「かつら」も築30年が過ぎ大規模な改修時期にある。県も全面的に支援するというところで、むしろ好機ととらえている。



那珂川大橋





さくらい かずこ 桜井 和子 議員



# 高齢者対策について

《町長》 今後、トイレの洋式化を進めていく。



緊急通報装置

《町長》 高齢者のための緊急通報装置だが、諸般の事情で住所を異動できない家族が

桜井 ひとり暮らしの高齢者のための緊急通報装置だが、諸般の事情で住所を異動できない家族が

《町長》 ピロリ菌検査は、血液検査が普及し被曝がなく検査後の不快感もないという特性がある反面、リスクを判定する補助的な検査と聞いて

桜井 胃がん発症の原因の一つであるピロリ菌検査を、集団健診に導入できないか。

《町長》 ピロリ菌感染経路等について、今後啓発していく。

## 胃がんの予防対策について

《町長》 個別の事情により住民票を異動せずに転居している場合、対象とするか否か、実情を十分に考慮し今後検討する。

桜井 ホロルの湯プールの男子トイレは和式のため、膝の悪い方は大変な思いをしている。改善はできないか。

《町長》 ピロリ菌感染経路など正しい情報について周知する事は重要である。今後、啓発をしていく。

桜井 胃がん検診向上を優先する。

《町長》 茨城県より90個給付を受けている。町民には、8月末時点で2個配布している。

## ヘルプマークの現状と周知について

桜井 義足や人工関節を使用している方、難病患者、心臓などの内部障害のある方などが周囲からの支援を受けやすく

《町長》 町民に2個配布。県HP等で啓発している。

《町長》 暑い中での運動は疲労が伴う。体調管理も大変。災害時には避難所となっている体育館にエアコン設置が必要ではないか。

《町長》 熱中症対策としての空調システムは有益である。今後、国、県の補助金等の要望を行う。

《町長》 熱中症対策としての空調システムは有益である。今後、国、県の補助金等の要望を行う。エアコン整備について検討する。

## 体育館にエアコンの設置を

《町長》 茨城県より90個給付を受けている。町民には、8月末時点で2個配布している。

桜井 内部障害の方や町民の認知を高めるため、どのように取り組むのか。



ヘルプマークとヘルプカード

# 高齢者への補聴器補助を



藤咲 芙美子 議員



《町長》 障害者手帳の交付を受けている方に補助を行っている。



町長 障害者手帳の交付を受けている方に補助を行っている。公平公正で丁寧な判断が必要。

藤咲 加齢に伴い高齢者が難聴になりコミュニケーションが取りにくく、外出を控える人が多くなっている。聞こえにくさが苦になり、会話そのものを敬遠しがちになり、認知症の誘因になることもある。補聴器の装着で日常生活に笑顔が戻ると言われる。しかし、補聴器は高額で諦める人もいます。一人でも多くの方が元気に過ごされるよう補聴器購入に補助を提案する。

藤咲 医療機関と相談するなど調整機関も必要であり、難聴の高齢者に補聴器使用で健康で明るい生活ができるよう助成を強く求める。



町長 町行政の課題として検討している。今後調査検討をしていきたい。

藤咲 投票率向上について7月の参議院選でも46%にとどまっている。高萩市や神栖市では移動投票所で地域内移動している。時間と場所を事前に告知し、一番投票しやすいところに来てもらう。期日前投票の期間、地域内に車を巡回させる。

《町長》 今後調査検討をしていきたい。

## 投票率向上について

藤咲 投票率向上のことや送迎バスの運行もしている。全国、県内自治体は投票率向上のため独自の努力をしている。当町でも町民の声を聞き、きめ細かい対策を講じてほしい。

町長 県内3市、他県の事例を参考に今後調査検討をしていきたい。

## バス通学児童の補助を

《教育長》

慎重に検討していく課題と思っている。

藤咲 バス通学児童のすべての児童に公平な無料化を求めたい。同じ町内であっても、ある地域では無償のスクールバスが運行され子ども安全も保障されているが、ある地域の子どもたちは路線バスを使って、バス代は個人負担。同じ町内、学年の子どもとして不公平、不平等ではないか。

教育長 平成23年再編後の通学方法に変化をもたらす施策は児童の保護者に大きな混乱をもたらすと考えられるため当面は現在の通学方法を維持していく。







阿久津 則男 議員



# 大網地区のペット霊園のその後について

《町長》 今後の対応については、現在協議中である。

**阿久津** 9月に入ってペット霊園の事業を行っているのは、同じ業者なのか。また、条例に違反していないのか。

**町民課長** 違う業者で株式会社ライズを離れた個人と聞く。

**町長** 立入調査を実施したが、今後の対応については、法的な側面を含め現在協議中である。

**阿久津** ビーフライの大型車通行止めはできないか。

**町長** 常陸大宮市・笠間市の同意が必要である。

**阿久津** 大型車の重量交通取り締まりの要望はできないか。

**町民課長** 交通規制と過積載については警察と協議していく。

**阿久津** ペット霊園の入口閉鎖はなぜできなかったのか。



大網地区の現状

**町民課長** 個人の土地の出入口なので地主の了解が必要である。

**阿久津** 6月の議会で町外の土砂を持ち込ませないよう指導を徹底すると答弁したがどうなっているのか。

**町長** 必要な違反の根拠をそろえないと命令・罰則に踏み切ることができない。現在精査中である。

**阿久津** 大網地区の井戸水検査はできないか。また、町の水道に加入する場合、

当時の徳蔵地区水道工事の自己負担で加入できないか。

## 小勝のお試し住宅について

《町長》 利用者は増えている。町民向けにもPRしたい。

**阿久津** 2年が経過したが、現在までの実績状況を伺う。

**町長** 29年度は3組7名、30年度は2組8名、年間の収入は2万円。今年は料金を改正した関係で利用者は増えている。

**阿久津** 他市町村の実績状況は。

**町長** 12市町村が実施し、3市町村で利用者が移住している。

**阿久津** お試し住宅の維持管理費はいくらか。

**町長** 年間13万円である。

**阿久津** 町外者が対象であるため、ホームページのみでPRしているが、お試し住宅は1ヶ月借りる場合、家賃が1万4,500円（ガス・水道料、光熱費は無料）と安価で借りられる。まずは町民に知ってもらうべきではないか。

**町長** お盆、正月など実家に帰ってくるときに利用してもらうためにも町民向けにもPRしたい。

**阿久津** 利用者が少なく、また、移住者の実績がなかった場合、補助金の返還は

**町長** 井戸水検査は実施する。井戸水に不安があれば町の水道に加入していた

だきたい。自己負担については今後の検討課題である。

**町長** 利用状況の低迷を理由にした補助金の返還は現時点ではない。



小勝のお試し住宅

# 要介護認定審査日数の短縮について

《町長》 現在、申請から認定まで50日要している。



かわらい だいすけ 河原井 大介 議員



**河原井** 要介護者認定審査（介護保険サービス）の日数について。現在、申請から認定までどのくらいの日にちがかかっているのか。

**町長** 要介護者認定審査の日数は、現在、申請から認定まで50日も要している。関係各位にお詫び申し上げる（国の指針は30日以内）。  
**河原井** 近隣市町村は、役所の調査員の人数が平均5人体制である。現在、城里町は、2人体制。近隣市町村は、申請から調査までは、平均2週間だが、城里町は、現在40日程度かかっている。申請から調査までにかかる日数を具体的に短縮する方策は。

**町長** 計画を立てさせ、職員の残業で

対応する。

**河原井** 年間1,200件の介護保険サービスの申請があり、毎年10%伸びている現況で、しかも毎月平均100件の申請がある。毎月30件の未調査案件を抱えている課題と現状にもっと真剣に高齢者の介護福祉及び、行政運営の観点から取り組むべきである（昨今の働き方改革で月45



時間内の残業規定がある。課長答弁では、今の職員数では見通しとしては厳しいとの認識）。城里町は、介護調査員をあと2名ほど拡充し、介護保険サービス制度に支障がないように対応してはどうか。

**町長** 残業が発生しつとも町民の期待に応えるため、努力していきたい。

緊急車両が進入できない町道の現況について

《総務課長》  
緊急性のある町道整備に統一した基準は無い。

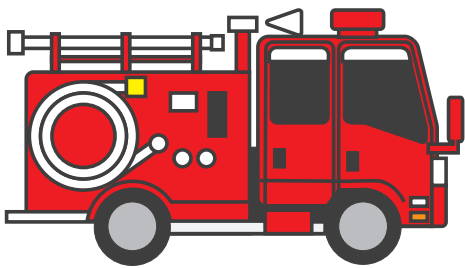
**河原井** 緊急車両が進入出来ない町道で消火活動や救急活動に支障がある町道の整備が必要と考える。緊急整備が必要な町道の優先順位や統一的な基準等で消防署とは情報共有は出来ているのか。

**総務課長** 特に緊急性のある町道整備（防災、消火、救急）に消防署との統一した基準等は、無い。今後、検討していく。

（その他の質問）  
・イノシシ対策について

（ページ右上の

QRコード参照）







せき せいいちろう 議員 関 誠一郎



# 環境センターの進捗状況は

《町民課長》本契約や図面作成が完了し事前申請書を提出した。



環境センター建設予定地

関

昨年12月に

議会で承認し、契約に至ったと思うが、整地は完了しているようだが、まだ本体工事に着手していないが現在の進捗状況は。

町民課長 昨年12月に契約を行い、今年8月に各種申請に必要な図面も完成し事前申請書を提出した。

関

アツマーレ

のグラウンド工事の前例がある。契約をして半年も着工せず、着工したと思ったら追加工事、追加金額(2,200万円)が生じ、後に議会で否決された経緯があったが今回の契約では追加工事、追加金額が生じる事は無いか。町民課長 工期、金額の変更はない。

## 民地の買収について

《町長》

県から那珂川大橋のルートが提示され土地の買い付けは白紙となった。

関

民地買収

(道の駅かつら隣地)は適切だったのか。事の発端は、トイレ新築工事における隣地の店主に対しての常識を欠いた行政の対応から始まった訳であるが、この着工前に何故挨拶に行かなかったのか。

まちづくり戦略課長

着工前に行っておらず反省している。

関

苦情の対応

として町長が雨風をしのげるテントを作ったあげますと言っていたが、作ったのか。

町長

状況を整理

して後日説明する。

関

この土地の

買収について弁護士



道の駅かつら隣地

から店主に何通かの文書が届いているが、

産屋の名前は。

その中には強制退去の文言があり、町で建物を撤去、購入のこの。道の駅の予算で買収するならば私は質問はしないが、店主に町の予算でと明言した方がいるがその不動

町長

桂ふるさと

振興センターで駐車場が狭い為、隣地の購入を申し入れていたが、今年8月に県から那珂川大橋のルートが提示され土地の買い付けは白紙となった。